

企画書「はなやか関西～文化首都年～2013」コア事業の事業主体 応募用紙 別紙2

① コア事業名 記紀・万葉プロジェクト推進事業

② 主 催 者 名	活動団体名 (単体又は代 表団体)	ふりがな <u>ならけん (ちいきしんこうぶ かんこうきょく ならのみりよくそうごうか)</u> 奈良県 (地域振興部 観光局 ならの魅力創造課)
	共同する他の 活動団体名	ふりがな
		ふりがな
		ふりがな

※単体で応募の場合は、1者のみ上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に記載してください。活動主体が複数の場合は、代表者となる団体名を上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に、共同する他の団体を下段の「共同する他の活動団体名」に記載してください。

③ テーマ 記紀・万葉プロジェクトの推進④ 実施場所 全県・全国⑤ 実施時期 通年

⑥ コア事業の概要

■ 実施内容及び対象

主な事業(想定)

- ・「記紀・万葉」シンポジウムの開催
- ・記紀・万葉ゆかりの地をめぐるウォークイベントの実施
- ・「なら記紀・万葉名所図会」の発行
- ・「なら記紀・万葉ホームページ」による情報発信
- ・「記紀・万葉」をテーマにした県民活動への支援 等

■ 主催者の紹介(主催者が府県・市町村等である場合は、記載不要)

■ 応募するコア事業と「はなやか関西～文化首都年～」との適性

奈良県においては、古事記、日本書紀、万葉集に代表される歴史素材を活用した施策を効果的に展開し、“本物の古代と出会い、本物を楽しめる奈良”を実現していくための取り組みとして「記紀・万葉プロジェクト」を推進しています。本プロジェクトでは、国際的視点も加味した「古事記」「日本書紀」「万葉集」についての価値意識を醸成するとともに、「記紀・万葉」を実感する地・奈良の受け皿を整備して「記紀・万葉で楽しむ県」「記紀・万葉と暮らせる県」という奈良県の「新しいブランドイメージ」を創出することを念頭に組み立てており、これは関西が一丸となり関西の魅力・ブランド力を向上させる取組「はなやか関西～文化首都年～」の一助に資するものと考えます。

■ 「はなやか関西～文化首都年～2013」に実施主体として応募する動機及び目的

記紀・万葉集をはじめとする文献には、日本文化の源流につながる様々な記述があり、ゆかりの地は全国各地に存在します。それ故、「記紀・万葉プロジェクト」を端緒にして、奈良県のみならず日本列島の様々な地域の人びとの「自分たちの住む地域の魅力再発見」につながることを目指したいと考えています。ついては、「はなやか関西～文化首都年～」での強力なプロモーション等の支援を頂きながら、本プロジェクトの推進が、閉塞感漂う我が国を元気にするために本県として貢献できるものとなるよう取り組んでまいりたいと思います。

⑦ 問い合わせ先

担当者:氏名 奈良県 地域振興部 観光局 ならの魅力創造課 浅葉 容子

住所 〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30

電話 0742-27-8975

FAX 0742-27-7744

E-mail asaba-yoko@office.pref.nara.lg.jp

Web サイト <http://www.pref.nara.jp/miryoku/narakikimanyo/>

⑧ 責任者名(上記⑦と同様の場合は記載不要)

担当者:氏名 奈良県 地域振興部 観光局 ならの魅力創造 課長 谷垣 裕子

住所 同上

電話 〃

FAX 〃

E-mail 〃

Web サイト 〃

※提出いただくもの

- (1) 応募用紙(必須)
- (2) 参考資料及び自己PR映像等(必要に応じて)